



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 シップヘルスケアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3360 URL <https://www.shiphd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 古川 國久
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 横山 裕司 (TEL) 06-6369-0130
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	242,232	19.8	10,081	60.9	10,999	66.6	6,693	67.6
2019年3月期第2四半期	202,146	7.8	6,265	3.8	6,603	4.7	3,994	10.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 7,106百万円(40.9%) 2019年3月期第2四半期 5,044百万円(14.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	140.54	127.65
2019年3月期第2四半期	79.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	304,572	102,101	32.6
2019年3月期	299,212	97,734	31.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 99,174百万円 2019年3月期 95,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	75.00	75.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	466,000	4.9	18,500	3.1	19,300	4.1	11,800	5.0	247.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	50,834,700株	2019年3月期	50,834,700株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	3,204,627株	2019年3月期	3,204,535株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	47,630,121株	2019年3月期2Q	50,159,194株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,655	10,997
減価償却費	1,254	1,505
のれん償却額	829	843
負ののれん償却額	△116	△116
持分法による投資損益 (△は益)	△21	△22
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17	△71
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9	△533
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	82	10
受取利息及び受取配当金	△236	△397
支払利息	129	126
売上債権の増減額 (△は増加)	26,329	4,434
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,631	20
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,331	3,165
リース投資資産の増減額 (△は増加)	103	209
その他	△259	647
小計	7,778	20,818
利息及び配当金の受取額	238	401
利息の支払額	△130	△126
法人税等の支払額	△5,045	△4,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,841	16,730
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△121	△121
定期預金の払戻による収入	106	111
有形固定資産の取得による支出	△558	△2,309
有形固定資産の売却による収入	1,611	156
無形固定資産の取得による支出	△140	△198
短期貸付けによる支出	△267	△505
長期貸付金の回収による収入	155	1,629
投資有価証券の取得による支出	△4,934	△1,087
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	117
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△750
その他	3	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,146	△2,962

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,400	△270
長期借入れによる収入	7,000	800
長期借入金の返済による支出	△2,379	△3,058
自己株式の取得による支出	△2,999	△0
配当金の支払額	△3,238	△3,334
非支配株主への配当金の支払額	△48	△90
非支配株主からの払込みによる収入	—	731
リース債務の返済による支出	△130	△113
その他	△4	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,201	△5,335
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	△32
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,455	8,399
現金及び現金同等物の期首残高	58,787	71,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,332	79,894

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	トータル バック プロデュース 事業	メディカル サプライ 事業	ライフケア 事業	調剤薬局 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	37,736	137,553	11,876	12,350	199,517	2,628	202,146	—	202,146
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	944	599	92	911	2,548	118	2,667	△2,667	—
計	38,681	138,153	11,969	13,261	202,066	2,747	204,813	△2,667	202,146
セグメント利益	2,667	1,713	860	953	6,195	252	6,447	△182	6,265

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、動物病院事業、理化学機器販売事業、セキュリティ事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△182百万円には、セグメント間取引消去△41百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△142百万円等が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	トータル パック プロデュース 事業	メディカル サプライ 事業	ライフケア 事業	調剤薬局 事業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	53,857	160,607	11,860	13,380	239,705	2,526	242,232	—	242,232
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,180	559	109	1,149	2,999	158	3,157	△3,157	—
計	55,038	161,166	11,970	14,529	242,704	2,685	245,390	△3,157	242,232
セグメント利益	5,406	2,455	892	1,280	10,035	194	10,229	△147	10,081

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、動物病院事業、理化学機器販売事業、セキュリティ事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△147百万円には、セグメント間取引消去△41百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△105百万円等が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。